

# 2018 年度 自閉症セミナー



一日目研修の様子



二日目の様子

日時：2018年10月13日（土）・14日（日）

場所：すみだ産業会館

参加者：195名（当日欠席者 17名）

コーディネーター：佐々木 敏宏

## 【プログラム】

---

(敬称略)

### 1日目:10月13日(土)【基礎コース】

自閉症理解と課題・TAO

佐々木 敏宏(自閉症セミナー コーディネーター)

※TAOは太田ステージを基盤においた TEACCH と ABA の応用の略称です。

応用行動分析(ABA)とその応用

長瀬 慎一 (NPO法人 さるく)

TEACCHに学ぶ自閉症への教育・福祉

渡邊 倫(たすく株式会社)

認知発達治療(太田ステージ)とその応用

亀井 真由美(東京都立東大和療育センター)

### 2日目:10月14日(日)【アドバンスコース】

セッション I

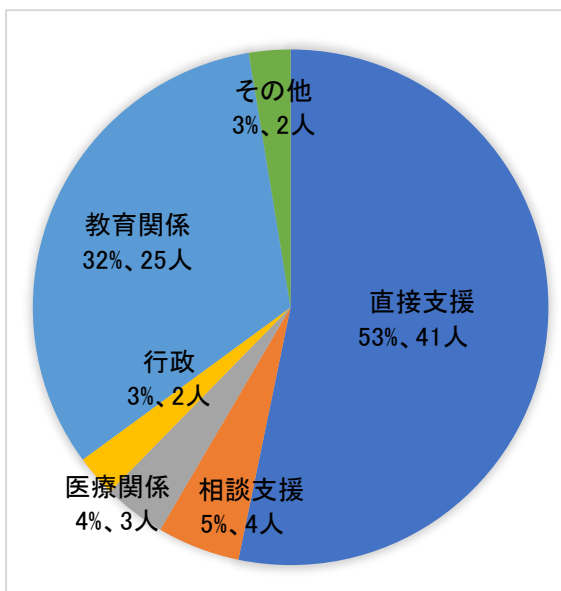
セッション II

全体会

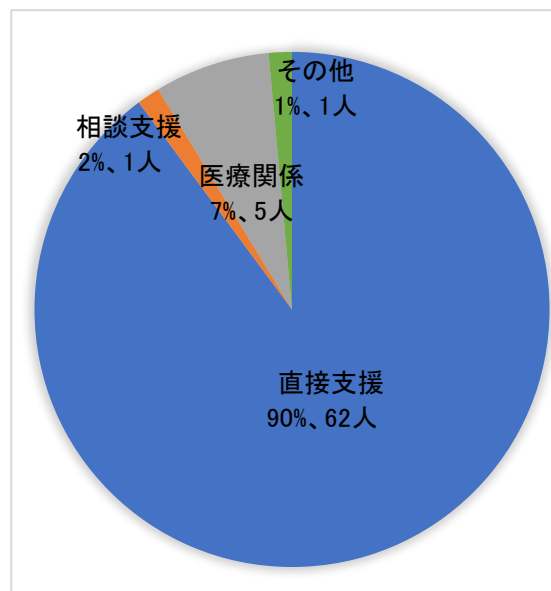
講師とともに (各20名/4クラス)、事例を行動障害に絞り、各講師の方法論のもと、インシデントプロセス法を用いながら様々なアプローチによる検討を行います。1セッションごとに講師が入れ替わります。

## 参加状況

### 現在従事されているご職業

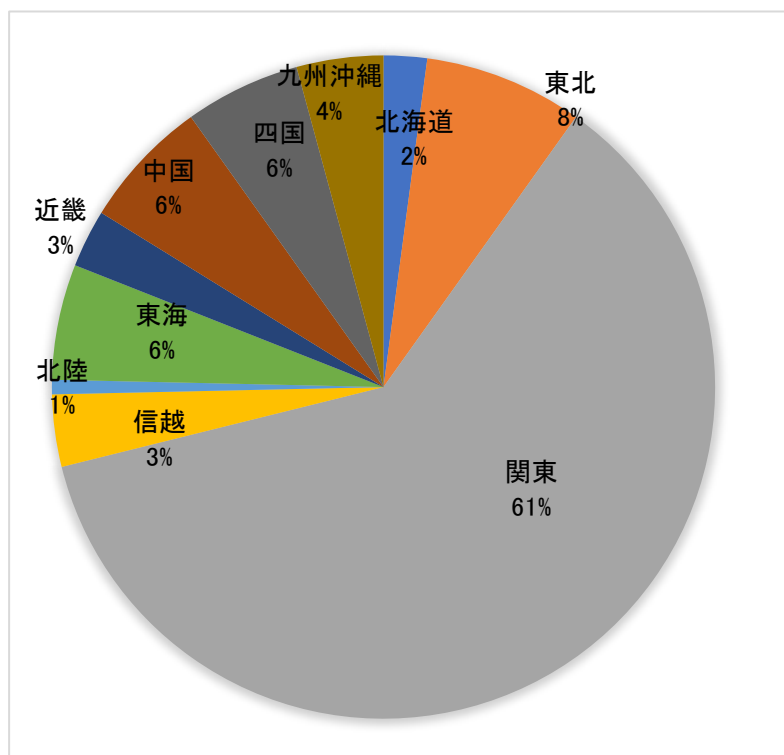


一日目のみ参加 ※無回答 4名



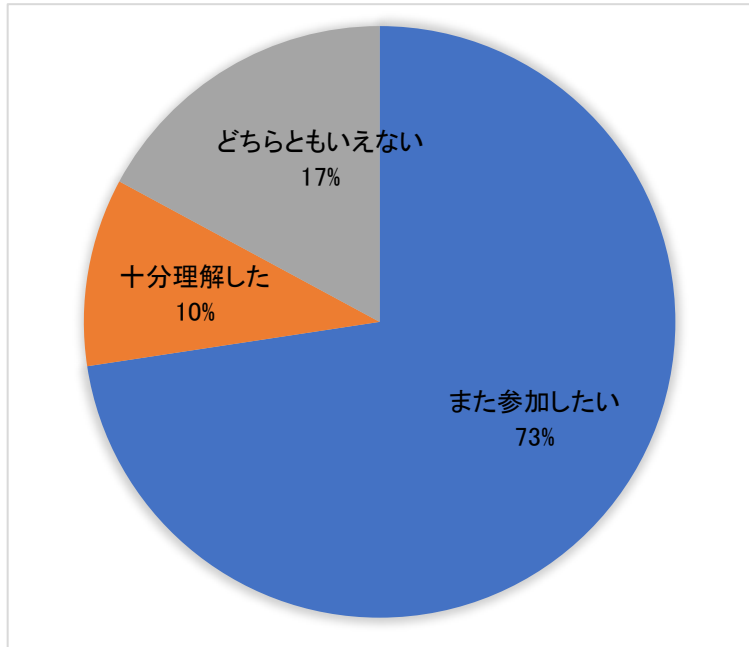
二日間参加 ※無回答 6人

### お住まいの地域

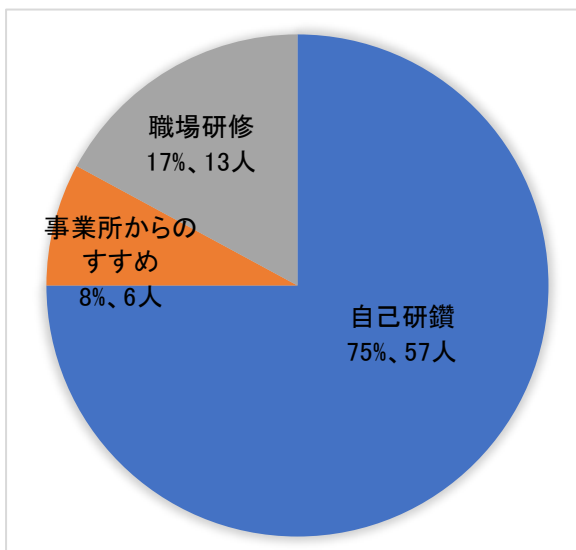


# 参加者アンケート

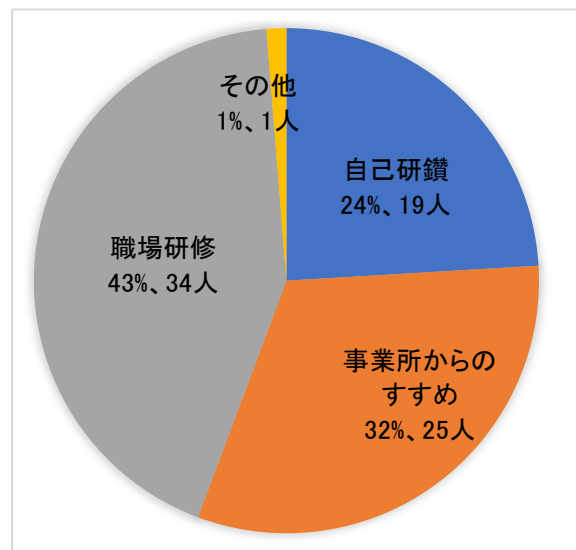
内容について



どのような目的で参加されましたか？



一日目のみ参加 ※無回答 2名



二日間参加 ※無回答 0名

## 参加者の皆様からの声

---

- ・実践の話が自分の対象者さんにおきかえて考え具体的な対応を考えることができました。
- ・自分なりの理解しかできませんでしたが、それでも十分に刺激になりました。
- ・自閉傾向のある方、ない方にかかわらず、利用者全員のステージを判定し、それぞれに適切な支援方法を見直したいと思いました。
- ・様々な内容の研修が聞いて良かった。自分の引き出しを一つでも多くして、目の前の子どもに合った支援をしていきたいと感じました。ありがとうございます。
- ・今、職場で直面している問題(子どもに対してではなく、同僚や自分自身に関して)に返答していただけるようなそんな内容でした。多くの先生方の話の中で出た予防的支援というお言葉を実践できる教員になりたいと思いました。ありがとうございました。
- ・現実と抱き合わせて聞き、課題や展開を考えることができました。
- ・アドバンスコースに参加し、実際に取り組むことでどう行えばいいのか？どのような結果が得られるのか？を体験でき、とても自分の力になりました。
- ・実際の事例を使用しての討論がよかった。インシデントプロセス法が理解でき、現場でも実践できるように取り組みたい。
- ・グループワークでの事例検討ができて良かったです。また、先生方が統一した考え方で話して下さったため、毎時間異なるテーマでも混乱なく学ぶことができました。

## 最後に

---

今回のセミナーにご参加、ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

1 日目は講師の先生方の実践を写真やビデオを見ながらの講演に「そうか、こういうふう考えてだからこう支援するのか。」など現場で生かせる内容が沢山盛り込まれていました。また、2 日目は1 日目の学んだものをベースに実際に提出された事例でグループワークを行いました。他の施設の方々等との「効果的なケースカンファレンス」が体現でき、刺激を受け現場に持ち帰り活かすことができる内容だったのではないのでしょうか。

アドバンスコースのフォローアップアンケートは 4 月中旬以降にホームページに掲載する予定です。